



原油が横ばい 円安が下支え 金は売り優勢

26日の国内商品先物市場で、原油は横ばい。米国で原油需要の落ち込みに対する懸念が広がり、国内原油先物にも売りが先行した。一方、26日の東京外国為替市場で円相場が円安・ドル高方向で推移しており、国内原油の割安感を意識した買いが下値を支えた。

米連邦準備理事会（FRB）のボウマン理事が25日の講演で「利下げが適切だという段階にはない」との考えを示した。同日発表の6月の米消費者信頼感指数は前月から低下し、消費の減速感を示した。政策金利が高水準で高止まりすることによる米景気の先行きへの不安から、原油需要の鈍化を警戒した売りが出た。

もっとも、円相場が1ドル=159円台後半で軟調に推移するなか、円建てで取引される国内原油先物の割安感を意識した買いが次第に優勢となった。日本時間26日の取引でニューヨーク原油先物相場が堅調に推移しており、国内原油先物に買いが波及した面もある。

26日から中心限月が2025年6月物となった金は、始値と比べて下落した。小高く推移する場面もあったが、目立った取引材料がないなか、次第に売りが優勢となった。

以下は主な商品（中心限月）の清算値。

・金	1万1905円	新ば
・白金	5109円	新ば
・原油	8万1060円	横ばい
・ゴム（RSS）	331.9円	2.6円安
・トウモロコシ	4万600円	250円安

※単位は金と白金が1グラム、原油が1キロリットル、ゴムが1キログラム、トウモロコシが1トン。原油は東京商品取引所、それ以外は大阪取引所での取引。



ガソリン店頭価格、4週ぶり上昇 1リットル174.8円

資源エネルギー庁が26日発表したレギュラーガソリンの店頭価格（全国平均、24日時点）は前週と比べて0.1円高い1リットル174.8円だった。上昇は4週ぶり。政府の補助金で175円程度の水準にとどまった。

政府は補助金を支給して石油元売りの卸値を抑えている。20～26日の補助額は24円と前週比で2.9円増えた。元売りの原油調達コスト上昇が補助金の増額分を上回り、店頭価格にも波及した。

7月1日時点のガソリン価格は補助金がなければ200.6円になると見込まれる。政府の目標水準である175円程度に抑えるため、25.8円が27日から1週間の補助額となる。



三菱UFJ、再生航空燃料の米新興に出資 供給網作り支援

三菱UFJ銀行は再生航空燃料（SAF）の開発を手掛ける米スタートアップ、ランザジェット（イリノイ州）に出資する。政府は2030年に向け、二酸化炭素（CO2）排出量を減らせるSAFの割合を航空燃料の1割規模に高める方針。三菱UFJは国内外で1兆円規模の資金需要が出るとみており、出資で供給網づくりを後押しする。

出資額は10億円強となるもようで、将来優先株に転換できる権利をえられる「将来株式取得略式契約（SAFE）」と呼ぶ方式で契約を結んだ。株式転換後でも出資比率は数%と低水準にとどまるとみられる。三菱UFJによると、再生航空燃料を手掛ける企業にメガバンクが出資するのは初めて。

ランザ社は日本の三井物産や海外航空大手などが出資し、エタノールを原料としたSAFの製造でコストを抑えながら量産を実現できると期待されている。現在のSAFは飲食店や食品工場から回収された廃食油や動物性油脂を原料とし、需要の増加に伴い回収コストがかさむ点が問題視される。三菱UFJはランザ社の技術を活用した生産工場建設などを支援する。



埼玉の太陽、融雪シートを全国高速道へ 工期短縮に評価

建設会社の太陽（さいたま市）が開発した発熱シートが、全国の高速道路で導入されている。降雪時に路面の雪を溶かすシートは取り付けが容易で、従来工法と比べて施工の時間と費用を削減できる点などが評価された。共同研究した首都高速道路で設置が広がるほか、阪神高速道路、中日本高速道路（NEXCO中日本）でも導入を予定している。



和紙とカーボンを独自技術で組み合わせ、破れにくく短時間で熱を伝導するシートに仕上げた。この外縁に電熱テープを張り、表面を保護するポリエステルの不織布などで包んで「TAIYO SHEET（太陽シート）」を完成させた。

太陽シートの強みは、設置しやすいことだ。路面に幅1センチメートル、深さ7センチメートル程度の溝を掘り、シートを縦に取り付けていく。



従来のロードヒーティングでは面状の融雪シートが一般的で、表面のアスファルトをはがし、取り付け後に再び舗装していた。太陽シートはアスファルトをはがす必要がなく、敷設後の加工作業も少なくすむ。工期を大幅に短縮できる上、1平方メートルあたりのコストも従来より2割から5割ほど安価になるという。



発熱効率の高さも武器で、1時間あたりの降雪量が5センチを超える大雪が数時間継続しても道路の轍（わだち）部は凍結しないという。

2019年に首都高速道路との共同研究を開始し、羽田線や都心環状線などでテスト導入を重ねた。21年から東日本高速道路（NEXCO東日本）が管内で順次導入。阪神高速道路でも性能が評価され、24年度から敷設が始まるなど、外販を加速している。

NEXCO中日本の管内では秋にも、岐阜県（関ヶ原）で着工予定だ。九州を含めた全国的高速道路での設置も予定している。東北などの国道での採用実績もある。

太陽シートの売り上げは23年度に2億5000万円を達成し、24年度は5億円を超える見通しだ。首都高速道路と共同で特許を取得した太陽シートの開発費は4億円程度で、投資資金の回収が順調に進んでいる。

もともと太陽シートは住宅などでの床暖房用途での拡販を目指していた。19年、首都高速道路が大雪に見舞われ各所で通行止めになる事態が発生したことをきっかけに、ロードヒーティングの建材としての開発を進めてきたという。

阿部佳介社長は「国内での導入実績を重ねて、海外での展開も視野に入れる」と力を込める。道路のほか、農業用の施設などでも使えることをアピールしていく。

コスモグループ 都内SSで廃食油回収実証



回収ボックスの設置イメージ

都内SSで 廃食油回収実証

身近な脱炭素・資源循環

市民の貢献を促進
実感

コスモグループ

コスモ石油、コスモ石油マーケティング、コスモ石油販売の3社は、24日から国内で初めてSSにおける廃食用油の市民回収実証を開始した。東京23区内の直営SSでSAF（持続可能な航空燃料）原料を受け入れ、一般家庭から排出される資源の有効活用と脱

炭素化に向けた市民レベルでの啓発・普及活動を推進していく。実証にはSAF事業のパートナーである日揮ホールディングス、レボインターナショナルも協力する。

市民はペットボトルなどふたの閉まる容器に廃食用油を入れ、SS内の回収ボックスに持ち込む。集まった廃食用油はレボ社が回収

して、コスモ石油堺製油所構内のSAF製造プラントまで輸送。これを原料にSAF生産を行い、製品は航空機燃料として利用する。

回収拠点は▽「セルフ&カーケアステーション光が丘」（練馬区田柄）▽「セルフ&カーケアステーション中野哲学堂」（中野区江古田）▽「セルフ&カーケアステーション芝浦」（港区芝浦）の3SS。実証期間は8月31日までの約2カ月間、9月以降は取り組みを本格運用して都内SSに順次拡大する予定だ。

コスモ石油、日揮HD、レボ社はSAFのサプライチェーン構築と事業化を目的に「ファイア・スカイ・エ

ナジー」を設立。国内で発生する廃食用油のみを原料に年間約3万総のSAF供給を目指しており、2025年初頭の稼働開始予定でコスモ石油堺製油所の敷地内に、大型商業プラントの建設を進めている。

今実証は、一般家庭の廃食用油を近くのSSに持ち込むことでSAFへの再利用が可能となることから、生活に身近なところで脱炭素化や資源循環への貢献を実感できる取り組みとして実施に至ったもの。

コスモグループ3社と日揮HD、レボ社は事業開発を加速させるとともに、脱炭素化を見据えた資源循環の機運を醸造。大阪・関西万博の開催で世界からの関心が高まる2025年に国産SAFを供給できるよう体制を整備していく。



週間原油コストの推移

週間原油コストの推移

	期間	原油相場		為替レート(▲は円高)		円建て原油コスト	
		ドル/バレル	前週比	ドル/円	前週比	円/ℓ	前週比
火曜日～ 月曜日	5/14～5/20	84.51	▲0.03	156.66	0.38	83.27	0.18
	5/21～5/27	83.54	▲0.97	157.75	1.09	82.88	▲0.39
	5/28～6/3	83.65	0.11	158.18	0.43	83.22	0.34
	6/4～6/10	79.38	▲4.27	157.07	▲1.11	78.42	▲4.80
	6/11～6/17	82.81	3.43	158.25	1.18	82.42	4.00
	6/18～6/24	85.24	2.43	159.57	1.32	85.55	3.13
水曜日～ 火曜日	5/15～5/21	84.55	0.02	156.69	▲0.04	83.32	0.00
	5/22～5/28	83.32	▲1.23	157.84	1.15	82.71	▲0.61
	5/29～6/4	83.01	▲0.31	158.08	0.24	82.53	▲0.18
	6/5～6/11	79.93	▲3.08	157.25	▲0.83	79.05	▲3.48
	6/12～6/18	82.92	2.99	158.34	1.09	82.58	3.53
	6/19～6/25	85.74	2.82	159.93	1.59	86.24	3.66

※原油はドバイ、オマーン平均、為替レートは三菱UFJ銀行のTTSレート